

## 子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

瑞浪市では、子どもの幸せ、親の幸せ、地域の幸せを目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めております。

この度、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するにあたり、市民の方の子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成25年11月

瑞浪市長 水野光二

### 1 調査の対象者

未就学児童（0歳～5歳 1,000人無作為抽出）

※平成25年10月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

### 2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、  
11月29日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】瑞浪市市民福祉部 社会福祉課 電話：0572-68-2115

FAX：0572-68-0294

## ※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

## アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼稚園**：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設  
※幼稚園（教育部）を含む
- 保育所（園）**：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設  
※幼稚園（保育部）を含む
- 認定こども園**：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 子育て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育**：問 14 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 15 以降においては幼稚園（幼稚園教育部）、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保育**：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所（幼稚園保育部）などで行われる養育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |                 |           |
|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 瑞浪小学校区 | 2. 土岐小学校区       | 3. 明世小学校区 |
| 4. 陶小学校区  | 5. 稲津小学校区       | 6. 釜戸小学校区 |
| 7. 日吉小学校区 | 8. わからない(瑞浪市 町) |           |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

平成( )年( )月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( ) 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人 末子の生年月月 平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親   | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他( ) |         |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 【問7-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |           |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } 【問7-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |           |
| 5. いずれもない ---▶ 【問8へ】               |           |

問7-1 問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

----▶【問8へ】

問7-2 問7で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ----▶【問8-1へ】
2. いない／ない ----▶【問9へ】

問8-1 問8で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族       | 2. 友人や知人                       |
| 3. 近所の人          | 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター    | 6. 保育士・幼稚園教諭                   |
| 7. 民生委員・児童委員     | 8. かかりつけの医師                    |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. その他 ( )                    |

問9 子育てに関して不安や負担などを感じていますか。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 非常に不安を感じる    | 2. 何となく不安を感じる |
| 3. あまり不安などは感じない | 4. まったく感じない   |



問9-1 問9で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。

子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                     |                      |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある               | 2. 子どもの食事や栄養に不安がある   |
| 3. 子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある             | 4. 子どもの友だちづきあいに不安がある |
| 5. 配偶者の協力が少ない                       | 6. 配偶者と子育ての意見が合わない   |
| 7. 子育てにかかる経済的な負担が大きい                |                      |
| 8. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない            |                      |
| 9. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない           |                      |
| 10. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない |                      |
| 11. 住宅が狭い                           |                      |
| 12. その他 ( )                         |                      |

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |            |
|--|------------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | 【(1) - 1~】 |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |            |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |            |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |            |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           | 【(2) ~】    |
| 6. これまで就労したことがない                                   |            |

(1) - 1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(1) - 2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、  
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、  
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(2) - 1へ】

(2) - 1 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
( ) 内に数字でご記入ください。

1週当たり ( ) 日

1日当たり ( ) 時間

(2) - 2 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。  
( ) 内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 ( ) 時

帰宅時刻 ( ) 時

問 11 問 10 の (1) または (2) で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 問 10 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する ( ) 内には数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園 (幼稚園教育部) や保育所 (幼稚園保育部) など、問 13-1 に示した事業が含まれます。

問 13 宛名のお子さんは現在、幼稚園 (幼稚園教育部) や保育所 (幼稚園保育部) などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ **【問 13 - 1 へ】** 2. 利用していない ---▶ **【問 13 - 5 へ】**

問 13-1 問 13-1 ~ 問 13-4 は、問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (幼稚園教育部) 【通常の就園時間の利用】

2. 幼稚園 (幼稚園教育部) の預かり保育【通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ】

3. 認可保育所 (幼稚園保育部) 【国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの】

4. 認定こども園【幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設】

5. 家庭的保育【保育者の家庭等で子どもを保育する事業】

6. 事業所内保育施設【企業が主に従業員用に運営する施設】

7. 自治体の認証・認定保育施設【認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設】

8. その他の認可外の保育施設

9. 居宅訪問型保育【ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業】

10. ファミリー・サポート・センター【地域住民が子どもを預かる事業】

11. その他 ( )

問 13-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

(2) 希望

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

問 13-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。  
「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 瑞浪市内	2. 他の市町村（具体的市町村名： ）
---------	---------------------

問 13-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。  
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である 7. その他（ ）
---

問 13-5 問 13で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい ※（ ）内に数字でご記入ください 9. その他（ ）
--





問 14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所（幼児園保育部）の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（幼児園教育部）【通常の就園時間の利用】
2. 幼稚園（幼児園教育部）の預かり保育【通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ】
3. 認可保育所（幼児園保育部）  
【国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの】
4. 認定こども園【幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設】
5. 小規模な保育施設  
【国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの】
6. 家庭的保育【保育者の家庭等で子どもを保育する事業】
7. 事業所内保育施設【企業が主に従業員用に運営する施設】
8. 自治体の認証・認定保育施設【認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設】
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育【ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業】
11. ファミリー・サポート・センター【地域住民が子どもを預かる事業】
12. その他（ ）

問 14-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 1. 瑞浪市内 | 2. 他の市町村（具体的市町村名： ） |
|---------|---------------------|

### 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）  
1 週当たり（ ）回      もしくは      1 ヶ月当たり（ ）回程度
2. 市で実施している類似の事業（具体名： ）  
1 週当たり（ ）回      もしくは      1 ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 16 問 15 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1 週当たり（ ）回      もしくは      1 ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1 週当たり 更に（ ）回      もしくは      1 ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①市の子育て相談窓口	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健センターの子育てに関する教室・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③子育て支援センターの子育てに関する講座・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④児童館の子育てに関する講座・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤公民館の子育てに関する講座・イベント	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥保育所（幼稚園保育部）や幼稚園（幼稚園教育部）の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦自治会・まちづくり組織等が実施する地域の子育てに関する事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧任意の団体が実施する子育てに関する事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

問 18 子育てや子どもへの地域の関わりにどのようなことを期待しますか。（3つまで番号に○）

1. 子どもに気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる 2. 子どもがいたずらや危険なことをしたときに注意や報告をしてくれる 3. 通園・通学時に安全を確保してくれる 4. 子どもにスポーツや遊びなどの指導をしてくれる 5. 緊急時に子どもを一時的に預かってくれる 6. 子育てについて気軽に相談やアドバイス、情報交換をしてくれる 7. 関わってほしくない 8. その他（ 9. 特にない
---

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園（幼稚園教育部）、保育所（幼稚園保育部）、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} 利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
---	-------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} 利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
---	-------------------------------

問 19-1 問 19 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1~2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( )         |                            |

問 20 「幼稚園 (幼稚園教育部)」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する ( ) 内には数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 9 時~18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |                               |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 利用する必要はない        |                               |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | } 利用したい時間帯<br>( ) 時から ( ) 時まで |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |                               |

問 20-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )           |                       |

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方 (問 13 で「1.」に○をつけた方) にうかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。  
この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. あった ---▶ 【問 21-1 へ】 | 2. なかった ---▶ 【問 22 へ】 |
|------------------------|-----------------------|

問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も ( ) 内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。)

1 年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	( ) 日
イ 母親が休んだ	( ) 日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( ) 日
オ 病後児の保育を利用した	( ) 日
カ ベビーシッターを利用した	( ) 日
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
ク その他 ( )	( ) 日

問 21-2 へ

問 21-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 |
| 2. 利用したいとは思わない                   |

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も( )内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所(幼稚園保育部)などで一時的に子どもを保育する事業)	( ) 日
2. 幼稚園(幼稚園教育部)の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	( ) 日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	( ) 日
4. 夜間養護等事業: トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	( ) 日
5. ベビーシッター	( ) 日
6. その他( )	( ) 日
7. 利用していない	

問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を( )内に数字でご記入ください。)なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	計( ) 日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	( ) 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	( ) 日
ウ 不特定の就労	( ) 日
エ その他( )	( ) 日
2. 利用する必要はない	



問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。※先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 27 問 25 または問 26 で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。  
 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。  
 次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

○日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父親もしくは母親が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する( )内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

父親もしくは母親	
1. 働いていなかった	
2. 取得した(取得中である)	⇒取得期間( )日
3. 取得していない	⇒

**取得していない理由**

(下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)(幼児園保育部)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他( )

問 29-1 子どもが原則1歳(保育所(幼児園保育部)における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 29 で父親もしくは母親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 29-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

○父親もしくは母親

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した      |                |

問 29-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（幼稚園保育部）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つ に○をつけてください。  
※年度初めでの認可保育所入所（幼稚園保育部）を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（幼稚園保育部）に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

○父親もしくは母親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

○父親もしくは母親

実際の取得期間（ ）歳（ ）ヶ月	希望（ ）歳（ ）ヶ月
------------------	-------------

問 29-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

○父親もしくは母親

（ ）歳（ ）ヶ月
-----------

問 29-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 29-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（1）「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

○父親もしくは母親

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所（幼稚園保育部）に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった  | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（                 | ）                       |

（2）「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

○父親もしくは母親

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所（幼稚園保育部）に入れなかったため |                         |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため   |                         |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため          | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてる人がいなかったため         |                         |
| 6. その他（                     | ）                       |



問 29-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

○父親もしくは母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 29-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 29-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

○父親もしくは母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所（幼稚園保育部）の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ )

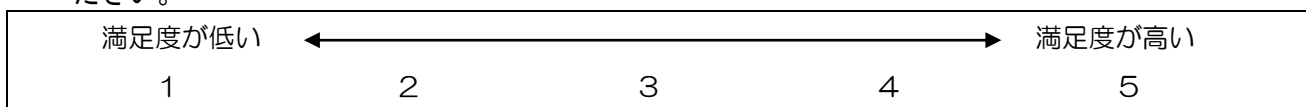
問 29-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 29-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

○父親もしくは母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

問 30 瑞浪市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 31 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 歩道や信号などがない通りが多く、安心して歩けないこと
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 小さな子どもと食事をする場所が少ないこと
7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと
8. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみていること
10. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと
11. その他 ( )
12. 特に困ること・困ったことはない

問 32 瑞浪市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号5つまでに○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
4. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
5. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供の充実
6. 性や喫煙、薬物に関する正しい知識を習得するための思春期保健の充実
7. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実
8. 次代を担う子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
9. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育環境の充実
10. 地域における子どもの居場所の充実
11. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実
12. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障害児施策の充実
13. 子どもを取り巻く有害環境対策の充実
14. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
15. 保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
16. 仕事と子育てが両立できるよう保育所、幼稚園の箇所数や内容の充実
17. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発
18. 安心して快適に暮らせるための住宅面の配慮
19. 親子トイレ・授乳コーナーの設置や禁煙・分煙など、子どもにやさしい環境整備の充実
20. 犯罪や交通事故から子どもを守るための取り組みの充実
21. その他 ( )

